



令和3年8月25日

大和市長 大木 哲 様

大和市協働推進会  
会長 石岡 嘉彦



令和3年度協働事業提案について（答申）

令和3年5月31日付をもって諮問を受けました「令和3年度協働事業提案」について、慎重に審議を行い、その結果、別紙のとおり意見を取りまとめましたので、協働事業の推進にあたり、できる限りその趣旨を反映されるようお願いいたします。

## 令和3年度 協働事業等提案 答申

### ①ふれあいの森ドッグラン運営管理 《市民提案型協働事業》

事業者	結（ゆい）の会
担当課	みどり公園課
答申内容	協働事業として推進していただきたい
付帯意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基地直近の土地を活用し、飼い主間の交流の場であるほか、当該地の管理も実施しており、協働事業としての必要性は十分に理解出来る。</li> <li>・会員同士の親睦やマナー向上について明確な目標設定を持ちながら実施するなど、本事業を通じて市民に何を還元するのか、より明確にすべきと思われる。</li> </ul>

### ②地域で支え合う「のりあい」を走らせよう 《市民提案型協働事業》

事業者	地域と市との協働「のりあい」
担当課	街づくり総務課
答申内容	協働事業として推進していただきたい
付帯意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市と自治会の協働による移動サービスのモデル事業として評価できる。また、継続的な運営を目指すため一部委託化し、企業を巻き込んで課題解決を図った手法についても今後に期待が持てる。</li> <li>・今後とも本事業で吸い上げた「福祉的なニーズ」を、適切に行政や福祉事業者含めた様々なセクターにつなげる取組をさらに推進していただきたい。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症が流行する中、情報収集や住民交流については、様々な手法を検討していただきたい。</li> </ul>

### ③生活に役立つ日本語の読み書きを学ぶ「つま読み書きの部屋」 《市民提案型協働事業》

事業者	特定非営利活動法人 かながわ難民定住援助協会
担当課	国際・男女共同参画課
答申内容	協働事業として推進していただきたい
付帯意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者と担当課においては、実際に外国人が抱えているニーズ把握に積極的に努めていただくとともに、コロナ禍を踏まえた、オンライン対応など可能な支援策を継続して検討し、実施していただきたい。</li> <li>・良き人材やスタッフを確保することを念頭に置き、外国人ボランティアスタッフの発掘や、企業、大学ボランティアセンターなどへの働きかけなど積極的なアプローチを進めていただきたい。</li> </ul>

### ④地域と学校の連携による大和市立渋谷中学校学校開放事業 《市民提案型協働事業》

事業者	渋谷きりん未来の会
担当課	図書・学び交流課
答申内容	協働事業として推進していただきたい
付帯意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の意見に耳を傾け、状況に応じ運営を検討しており、今後に期待が持てる。引き続き地域ニーズを把握するために多角的なアプローチと実行に期待する。</li> <li>・当該地域での外国籍市民も含めた生涯学習の場としても意義のある事業と思われるので、外国籍市民を支援する他のNPO等との連携も視野に入れ、モデル事業として更に発展してもらいたい。</li> </ul>

【⑤ ⑥ ⑦共通】 外出介助サービス3事業 《市民提案型協働事業》

担当課	障がい福祉課
答申内容	協働事業として推進していただきたい
付帯意見	・移動制約者への外出介助サービスは、市民にとって不可欠なサービスとなっており、本事業は、大変意義のある活動といえる。3事業の共通課題として、「ドライバーの確保」などがあげられているが、担当課と関係機関、団体との共同研究会的な場を設けるなど、緊密に連携を図りながら今後の運営や将来展望等について検討する時期に来ているように思われる。

⑤移動制約者の外出介助サービス事業 《市民提案型協働事業》

事業者	特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ ケアびーくる
担当課	障がい福祉課
答申内容	協働事業として推進していただきたい
付帯意見	・長年の事業実績や今後の事業計画もしっかりしており、また、市との連携もとれていると理解する。引き続き、利用者目線に立った安定的な運営が出来るよう協働事業のメリットを十分に活かし、スタッフの確保はもとより広報活動等にも力を入れて取り組んでいただく事を期待する。

⑥障がい者・高齢者のための「外出介助サービス」事業 《市民提案型協働事業》

事業者	特定非営利活動法人 大和市腎友会
担当課	障がい福祉課
答申内容	協働事業として推進していただきたい
付帯意見	・運営上、賃金・料金面での課題が見受けられ、設立当初からの自立に向けた根本的な課題解決が十分には出来ないままに事業が継続されてきた感が否めない。 ・安価なサービスを継続かつ安定して提供するための方策を多角的な視点で検討していただきたい。

⑦NPO法人たんぽぽ 福祉有償運送 《市民提案型協働事業》

事業者	特定非営利活動法人 たんぽぽ
担当課	障がい福祉課
答申内容	協働事業として推進していただきたい
付帯意見	・事業継続に関し、担い手不足の具体的な解消策を早急に打ち出す必要があると思われる。 ・事業者と担当課には、将来展望を見据えつつ、今後どのように本協働事業に取り組んでいくのかを話し合い、双方で確認した上で、事業の必要性を積極的に市民にアピールしていただきたい。

⑧みんなでつくろう安心のまち事業 【行政提案型協働事業】

担当課	生活あんしん課
事業者	大和女性防犯会
答申内容	協働事業として推進していただきたい
付帯意見	・コロナ禍における活動の随所に工夫がみられ、実際、防犯活動の形が見えてきたことについて高く評価する。犯罪手法が多様化する中、今後とも情報を常にアップデートし、様々な支援団体の開拓に努めていただきながら、防犯活動を進めていただくことを望む。 ・本市の財政状況が厳しい中、事業の支出内容を精査し縮減に努めていただきたい。